

デートDV防止全国ネットワーク設立集会

設立記念シンポジウム

2018年8月26日（日）13：00～16：00
国立オリンピック記念青少年総合センター
センター棟 501

13:00



13:30

設立集会



開会および設立趣旨説明

デートDV防止全国ネットワーク事務局長 阿部真紀

代表挨拶「デートDV防止のこれまでとこれから」

デートDV防止全国ネットワーク代表理事 山口のり子

デートDV防止全国ネットワークは、全国でデートDV防止や支援に関わる活動をしている機関、団体、個人に対して、予防教育の普及を促進するための調査研究や政策提言、当事者支援のための連携、啓発活動等に関する事業を行い、デートDVのない社会の実現に寄与することを目的とします。

<会員募集>

正会員 年会費 1万円（総会の議決権・イベントの参加費割引があります。）

賛助会員 個人 1口 3000円 団体 1口 1万円（会員相互の情報共有いただけます。）

お問い合わせは、

デートDV防止全国ネットワーク事務局 ddvbousinet@yahoo.co.jp まで

デートDV情報発信サイト notAlone(愛称ナタロン) <http://notalone-ddv.org/>

全国各地のイベント・研修情報を皆様から募集し掲載します。

13:30



16:00

設立シンポジウム



第1部「10代の妊娠とデートDV」

報告：「公立高校における妊娠を理由と退学等に係る調査結果」

文部科学省初等中等教育局児童生徒課専門官 星匡哉

報告：「電話相談から見える10代の妊娠の背景」

一般社団法人にんしんSOS東京 松下清美

基調講演：「医療現場で見る10代の妊娠と課題」

女性クリニックWe! TOYAMA院長・産婦人科医 種部恭子

第2部「子どもの未来を守るデートDV防止教育を」

コーディネーター：

デートDV防止全国ネットワーク代表理事 山口のり子

シンポジスト：

女性クリニックWe! TOYAMA院長・産婦人科医 種部恭子

一般社団法人ペンギンプロジェクト代表理事 上村茂仁

一般社団法人エープラス代表理事 吉祥眞佐緒

NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ 三野敬子

講師プロフィール

女男平等の社会を目指して40年日本及び海外で活動する。シンガポールではDVやセクシャル・ハラスメント被害者支援及び裁判支援に関わり、ロサンゼルスではDV加害者プログラムを実施するためのトレーニングを受ける。帰国後2002年に「アウェア」を開設してDV加害者向け教育プログラムを始める。2003年に「デートDV」という言葉を日本で初めて使って本を出版し、若者向け防止教育を始める。2006年から各プログラム（デートDV防止プログラム、DV加害者プログラム、被害者支援プログラム）実施者の養成をしている。

著書に『愛を言い訳にする人たち—DV加害男性700人の証言』、『「デートDV 相手を尊重する関係をつくる』、『「愛する、愛される—デートDVをなくす・若者のためのレッスン7』(いずれも梨の木舎) 他

* 米国カリフォルニア州DV加害者プログラム協議会 海外理事

アウェア (aware) ホームページ: <http://www.aware.cn> メール: info@aware.cn

阿部真紀 (あべ まき)

デートDV防止全国ネットワーク 事務局長
認定NPO法人エンパワメントかながわ 理事長

1999年よりCAP(子どもへの暴力防止)スペシャリスト。2004年エンパワメントかながわを設立。エンパワメントかながわは、暴力のない社会を目指し、ひとり一人がとっても大切な存在だと伝えるワークショップを、これまでの14年間で7800回、約29万人の子どもとおとなに提供してきた。

デートDVを予防することでDVや虐待をなくしていくことができると考え、「エンパワメントかながわ・デートDV予防プログラム」を中学生、高校生、大学生、教職員向けに開発提供している。2011年電話相談「デートDV110番」を開設。デートDV電話相談員、デートDV予防プログラム実施者(ファシリテーター)、デートDV専門相談員など人材育成に携わる。

エンパワメントかながわホームページ <http://npo-ek.org/>

デートDV予防啓発サイト「それってデートDVなんじゃない？」 <http://1818-dv.org/>

デートDV110番サイト <http://ddv110.org/>

松下清美 (まつした きよみ)

一般社団法人にんしんSOS東京

相談支援員社会福祉士。子どもの虐待防止センター相談員。「みんなの場てとてと」共同代表。幼児教育誌、絵本、児童向けノンフィクションなどの編集も行っている。

種部恭子（たねべ きょうこ）

女性クリニック We! TOYAMA 院長・産婦人科医

平成 2 年富山医科薬科大学医学部卒業。同年富山医科薬科大学医学部産科婦人科学教室入局後、富山医科薬科大学医学部産科婦人科学助手等を務め、平成 15 年より富山県済生会富山病院産婦人科医長、平成 18 年より女性クリニック We! TOYAMA 院長。

専門は生殖医療（内分泌・不妊）、女性ヘルスケア、思春期、更年期など。女性の健康や女性を取り巻く社会問題に関して積極的に社会啓発活動を行っている。平成 21 年第 41 回中日教育賞、平成 25 年第 17 回松本賞、平成 25 年日本家族計画協会会長表彰、平成 28 年文部科学大臣表彰受賞。

現在、内閣府男女共同参画会議重点方針専門調査会および女性に対する暴力に関する専門調査会委員、富山県男女共同参画審議会委員、富山市男女共同参画推進審議会会長、国立大学法人富山大学医学部医学科臨床教授、富山県医師会常任理事、日本産婦人科医会常務理事、NPO 法人ハッピーウーマンプロジェクト理事長等を務める。

上村茂仁（かみむら しげひと）

一般社団法人ペンギンプロジェクト 代表

昭和 34 年 3 月 15 日高知県生まれ。ウィメンズクリニック・かみむら院長、医学博士。思春期学会理事、岡山地方家庭裁判所委員。岡山セクシャルリプロダクティブヘルス研究会代表。患者の 30%が 10 代の婦人科クリニックで診療しながら、子供たちからの LINE 相談（1 日約 20-50 件）を受けている。またその内容を反映させるべく休日には全国で 120 以上の学校・一般講演（性教育、デート DV 予防教育など）を行なっている。

吉祥眞佐緒（よしざき まさお）

一般社団法人エープラス代表理事

アウェア事務局長、産業カウンセラー、自治体 DV 専門相談員、豊島区セーフコミュニティ暴力の防止対策委員長 等。DV 被害女性とその子どものケア、DV 加害者更生教育プログラム、デート DV 防止教育を実施している。

三野敬子（みの けいこ）

認定 NPO 法人女性と子ども支援センターウィメンズネットこうべ

三木男女共同参画センター女性問題相談員。デート DV 防止授業講師。
CAP スペシャリスト はりま CAP リバ代表。

<メモ>

<メモ>

主催：認定NPO法人エンパワメントかながわ（デートDV防止全国ネットワーク事務局）
協力：アウェア・一般社団法人ホワイトリボンキャンペーン・ジャパン・NPO法人レジリエンス・NPO法人DV防止ながさき・一般社団法人C o l a b o ・NPO法人女性と子ども支援センターウィメンズネット・こうべ・一般社団法人にんしんS O S 東京・NPO法人人身取引被害者サポートセンターライトハウス・公益社団法人ガールスカウト日本連盟・岩手県B B S 連盟・B L Tグループ（いわて・にいがた・みやぎ）・NPO法人全国女性会館協議会
後援：内閣府男女共同参画局・文部科学省・厚生労働省
協賛：ジエクス株式会社

平成 30 年度独立行政法人福祉医療機構社会福祉振興助成事業